

# I 調査結果の概要

## 1 原料用かんしょ生産費

(1) 平成22年産原料用かんしょの10a当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は13万7,258円で、前年に比べ1.6%減少した。

(2) 10a当たり全算入生産費が減少したのは、収量の減少に伴う収穫労働時間の減少により、労働費が減少したこと等による。

(3) 100kg当たり全算入生産費は5,076円で、前年に比べ15.6%増加した。

これは、10a当たり収量が減少したことによる。

図1 主要費目の構成割合（10a当たり）

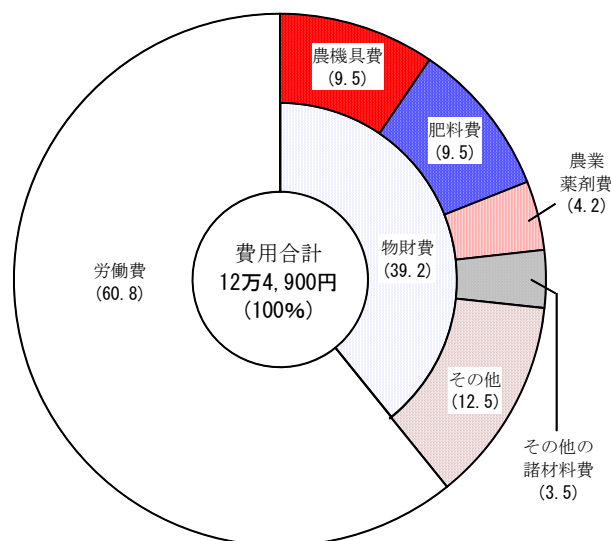
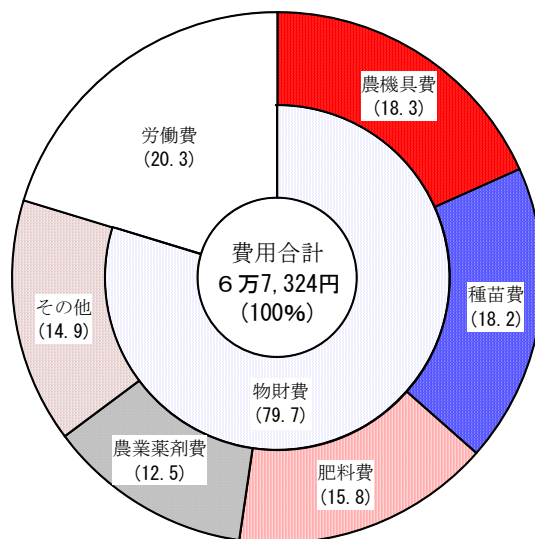


表1 原料用かんしょの生産費

区分	単位	平成21年産	22		対前年 増減率
			実数	構成比	
10a当たり				%	%
物財費	円	49,295	48,940	39.2	△ 0.7
うち農機具費	円	12,578	11,878	9.5	△ 5.6
肥料費	円	11,846	11,835	9.5	△ 0.1
農業薬剤費	円	6,160	5,245	4.2	△ 14.9
光熱動力費	円	3,065	3,445	2.8	△ 12.4
労働費	円	77,898	75,960	60.8	△ 2.5
費用合計	円	127,193	124,900	100.0	△ 1.8
生産費（副産物価額差引）	円	127,193	124,900	-	△ 1.8
支払利子・地代算入生産費	円	131,443	129,382	-	△ 1.6
資本利子・地代全額算入生産費	円	139,548	137,258	-	△ 1.6
100kg当たり全算入生産費	円	4,392	5,076	-	15.6
10a当たり収量	kg	3,173	2,703	-	△ 14.8
10a当たり労働時間	時間	60.42	58.69	-	△ 2.9
1経営体当たり作付面積	a	66.7	76.1	-	14.1

## 2 原料用ばれいしょ生産費

図2 主要費目の構成割合（10a当たり）



- (1) 平成22年産原料用ばれいしょの10a当たり全算入生産費は7万9,285円で、前年に比べ3.2%減少した。
- (2) 10a当たり全算入生産費が減少したのは、肥料価格の低下に伴い、肥料費が減少したこと等による。
- (3) 100kg当たり全算入生産費は2,146円で、前年に比べ4.1%増加した。  
これは、10a当たり収量が減少したことによる。

表2 原料用ばれいしょの生産費

区分	単位	平成21年産	22		対前年増減率
			実数	構成比	
10a当たり				%	%
物財費	円	55,664	53,670	79.7	△ 3.6
うち農機具費	〃	12,391	12,318	18.3	△ 0.6
種苗費	〃	12,752	12,225	18.2	△ 4.1
肥料費	〃	12,992	10,640	15.8	△ 18.1
農業薬剤費	〃	7,781	8,413	12.5	8.1
光熱動力費	〃	2,636	3,065	4.6	16.3
労働費	〃	14,049	13,654	20.3	△ 2.8
費用合計	〃	69,713	67,324	100.0	△ 3.4
生産費（副産物価額差引）	〃	69,713	67,324	-	△ 3.4
支払利子・地代算入生産費	〃	72,308	69,029	-	△ 4.5
資本利子・地代全額算入生産費	〃	81,902	79,285	-	△ 3.2
100kg当たり全算入生産費	円	2,061	2,146	-	4.1
10a当たり収量	kg	3,974	3,690	-	△ 7.1
10a当たり労働時間	時間	8.59	8.33	-	△ 3.0
1経営体当たり作付面積	a	681.9	698.6	-	2.4

### 3 てんさい生産費

(1) 平成22年産てんさいの10a当たり全算入生産費は10万3,400円で、前年に比べ3.6%減少した。

(2) 10a当たり全算入生産費が減少したのは、肥料価格の低下に伴い、肥料費が減少したこと等による。

(3) 1t当たり全算入生産費は2万1,327円で、前年に比べ9.5%増加した。

これは、10a当たり収量が減少したことによる。

図3 主要費目の構成割合（10a当たり）

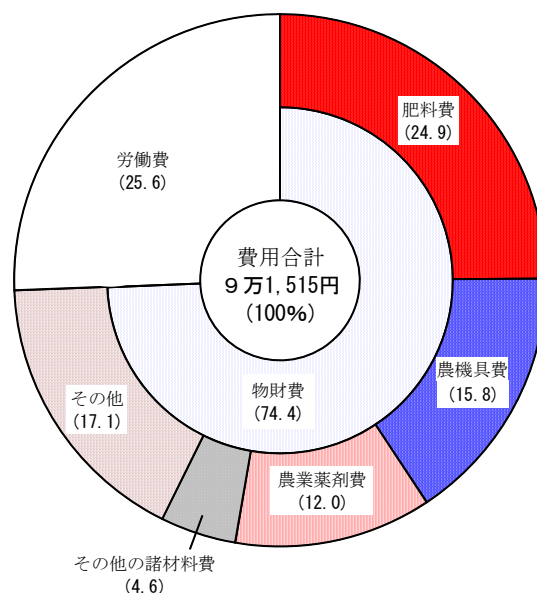


表3 てんさいの生産費

区分	単位	平成21年産	22		対前年 増減率
			実数	構成比	
10a当たり				%	%
物財費	円	71,930	68,049	74.4	△ 5.4
うち肥料費	円	28,582	22,755	24.9	△ 20.4
農機具費	円	14,373	14,495	15.8	0.8
農業薬剤費	円	9,531	10,989	12.0	15.3
1) その他の諸材料費	円	4,042	4,220	4.6	4.4
光熱動力費	円	2,967	3,389	3.7	14.2
労働費	円	23,342	23,466	25.6	0.5
費用合計	円	95,272	91,515	100.0	△ 3.9
生産費（副産物価額差引）	円	95,272	91,515	-	△ 3.9
支払利子・地代算入生産費	円	97,630	94,096	-	△ 3.6
資本利子・地代全額算入生産費	円	107,240	103,400	-	△ 3.6
1t当たり全算入生産費	円	19,479	21,327	-	9.5
10a当たり収量	kg	5,506	4,848	-	△ 12.0
10a当たり労働時間	時間	14.70	14.91	-	1.4
1経営体当たり作付面積	a	721.6	722.7	-	0.2

注：1)のその他の諸材料費には、ペーパーポットや融雪剤の費用を含む。

#### 4 大豆生産費

- (1) 平成22年産大豆の10 a 当たり全算入生産費は6万2,730円で、前年に比べ1.7%減少した。
- (2) 10 a 当たり全算入生産費が減少したのは、害虫や雑草の発生により使用量が増加した農業薬剤費等が増加したものの、肥料価格の低下によって肥料費が減少したこと等による。
- (3) 60kg 当たり全算入生産費は2万559円で、前年に比べ6.7%減少した。

これは、10 a 当たり全算入生産費が減少したことに加え、10 a 当たり収量が増加したことによる。

図4 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

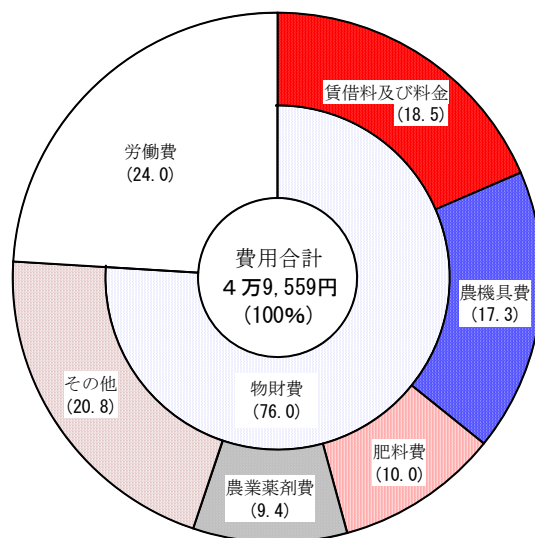
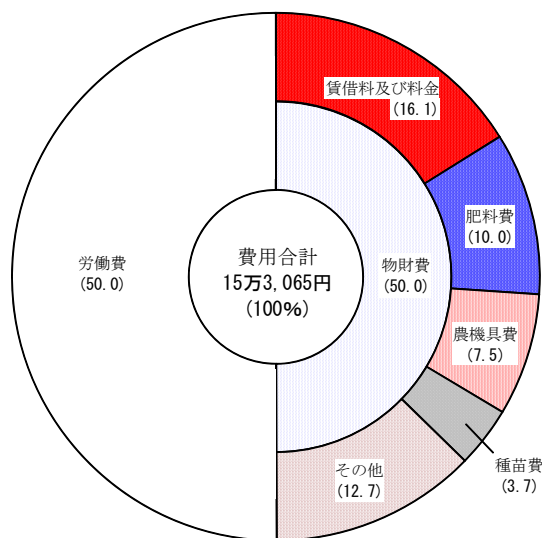


表4 大豆の生産費

区分	単位	平成21年産	22		対前年 増減率
			実数	構成比	
10 a 当たり				%	%
物財費	円	37,879	37,646	76.0	△ 0.6
うち賃借料及び料金	〃	8,774	9,179	18.5	4.6
農機具費	〃	8,098	8,554	17.3	5.6
肥料費	〃	6,474	4,948	10.0	△ 23.6
農業薬剤費	〃	4,179	4,659	9.4	11.5
光熱動力費	〃	1,595	1,729	3.5	8.4
労働費	〃	12,206	11,913	24.0	△ 2.4
費用合計	〃	50,085	49,559	100.0	△ 1.1
生産費（副産物価額差引）	〃	49,828	49,329	-	△ 1.0
支払利子・地代算入生産費	〃	55,675	54,843	-	△ 1.5
資本利子・地代全額算入生産費	〃	63,841	62,730	-	△ 1.7
60 kg 当たり全算入生産費	円	22,042	20,559	-	△ 6.7
10 a 当たり収量	kg	174	182	-	4.6
10 a 当たり労働時間	時間	8.31	8.09	-	△ 2.6
1 経営体当たり作付面積	a	297.9	300.2	-	0.8

## 5 さとうきび生産費

図5 主要費目の構成割合（10a当たり）



(1) 平成22年産さとうきびの10a当たり全算入生産費は17万1,241円で、前年に比べ3.0%減少した。

(2) 10a当たり全算入生産費が減少したのは、作業委託の増加に伴い賃借料及び料金が増加したものの、収量の減少等に伴う労働時間の減少により、労働費が減少したこと等による。

(3) 1t当たり全算入生産費は2万5,997円で、前年に比べ0.6%増加した。

これは、10a当たり収量が減少したことによる。

表5 さとうきびの生産費

区分	単位	平成21年産	22		対前年増減率
			実数	構成比	
10a当たり				%	%
物財費	円	73,725	76,464	50.0	3.7
うち賃借料及び料金	〃	22,166	24,650	16.1	11.2
肥料費	〃	15,780	15,257	10.0	△ 3.3
農機具費	〃	11,477	11,490	7.5	0.1
光熱動力費	〃	4,067	4,528	3.0	11.3
労働費	〃	83,764	76,601	50.0	△ 8.6
費用合計	〃	157,489	153,065	100.0	△ 2.8
生産費（副産物価額差引）	〃	157,340	152,879	-	△ 2.8
支払利子・地代算入生産費	〃	163,336	158,741	-	△ 2.8
資本利子・地代全額算入生産費	〃	176,453	171,241	-	△ 3.0
1t当たり全算入生産費	円	25,844	25,997	-	0.6
10a当たり収量	kg	6,827	6,587	-	△ 3.5
10a当たり労働時間	時間	75.33	69.77	-	△ 7.4
1経営体当たり収穫面積	a	105.9	110.5	-	4.3

## 6 たね生産費

(1) 平成22年産なたねの10 a 当たり全算入生産費は4万7,880円で、前年に比べ8.1%減少した。

(2) 10 a 当たり全算入生産費が減少したのは、耐用年数を経過した資産が増加したこと等から農機具費が減少したことに加え、収量の減少により乾燥・調製委託数量が減少したこと等から賃借料及び料金が減少したこと等による。

(3) 60kg当たり全算入生産費は2万1,523円で、前年に比べ56.8%増加した。

これは、10 a 当たり収量が減少したことによる。

図6 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

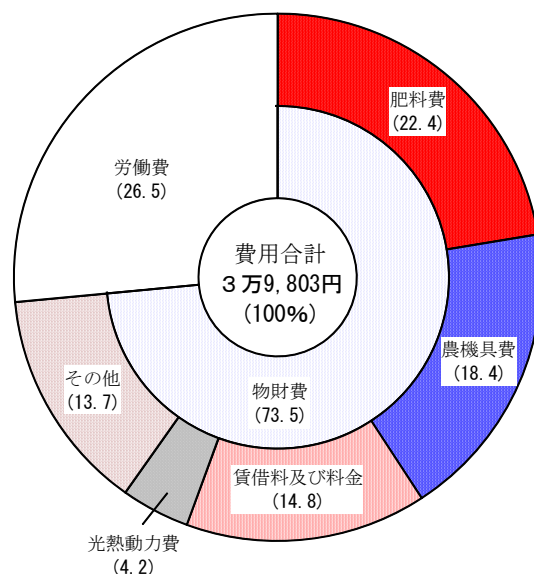


表6 なたねの生産費

区分	単位	平成21年産	22		対前年 増減率
			実数	構成比	
10 a 当たり				%	%
物財費	円	32,892	29,253	73.5	△ 11.1
うち肥料費	"	9,620	8,898	22.4	△ 7.5
農機具費	"	8,730	7,330	18.4	△ 16.0
賃借料及び料金	"	6,912	5,895	14.8	△ 14.7
光熱動力費	"	1,819	1,673	4.2	△ 8.0
労働費	"	11,036	10,550	26.5	△ 4.4
費用合計	"	43,928	39,803	100.0	△ 9.4
生産費（副産物価額差引）	"	43,928	39,803	-	△ 9.4
支払利子・地代算入生産費	"	46,944	42,878	-	△ 8.7
資本利子・地代全額算入生産費	"	52,116	47,880	-	△ 8.1
60 kg 当たり全算入生産費	円	13,730	21,523	-	56.8
10 a 当たり収量	kg	227	133	-	△ 41.4
10 a 当たり労働時間	時間	8.18	7.76	-	△ 5.1
1 経営体当たり作付面積	a	111.3	111.4	-	0.1

## 7 そば生産費

(1) 平成22年産そばの10 a 当たり全算入生産費は4万1,658円で、前年に比べ2.5%減少した。

(2) 10 a 当たり全算入生産費が減少したのは、作業委託の減少により賃借料及び料金が減少したことに加え、肥料価格の低下に伴い肥料費が減少したこと等による。

(3) 45kg当たり全算入生産費は2万4,742円で、前年に比べ24.8%減少した。

これは、10 a 当たり収量が増加したことによる。

図7 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

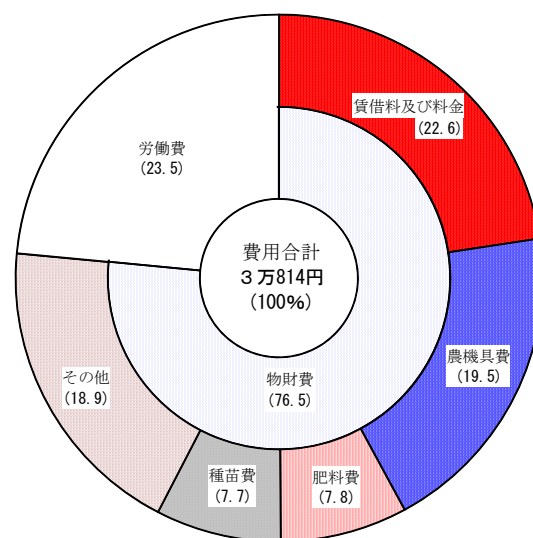


表7 そばの生産費

区分	単位	平成21年産	22		対前年 増減率
			実数	構成比	
10 a 当たり				%	%
物財費	円	24,442	23,580	76.5	△ 3.5
うち 賃借料及び料金	〃	7,438	6,965	22.6	△ 6.4
農機具費	〃	6,060	6,001	19.5	△ 1.0
肥料費	〃	2,687	2,415	7.8	△ 10.1
種苗費	〃	2,122	2,377	7.7	12.0
労働費	〃	7,038	7,234	23.5	2.8
費用合計	〃	31,480	30,814	100.0	△ 2.1
生産費（副産物価額差引）	〃	31,480	30,814	-	△ 2.1
支払利子・地代算入生産費	〃	34,422	33,311	-	△ 3.2
資本利子・地代全額算入生産費	〃	42,722	41,658	-	△ 2.5
45 kg 当たり全算入生産費	円	32,910	24,742	-	△ 24.8
10 a 当たり収量	kg	58	76	-	31.0
10 a 当たり労働時間	時間	5.00	5.18	-	3.6
1 経営体当たり作付面積	a	102.5	113.5	-	10.7